

【論文等】

◆ 原著（和文）（平成 25 年 4 月～平成 27 年 6 月）

◇ 平成 25 年度

1. 松本伸哉、赤羽学、神奈川芳行、梶原淳睦、内博史、古江増隆、今村知明.
油症患者におけるダイオキシン類異性体ごとの症状ならびに異性体間の濃度と半減期の関係.
福岡医学雑誌. 2013 Apr;104(4):78-84.
2. 田村光平、藤原元幸、大島克郎、今村知明.
秋田県島海町における住民主体型の歯科保健活動による乳歯う蝕の減少.
日本公衆衛生雑誌. 2013 Jul;60(7):403-411.
3. 原野廣子、小川俊夫、川崎忠記、今村知明.
医師事務作業補助者の雇用が病院経営に与える影響：医師の残業時間削減からの考察.
診療情報管理. 2013 Dec;25(3):69-75.
4. 赤羽学、清水隆昌、中野健一、吉良務、田中康仁.
細胞シート輸送をめざした保存条件の検討.
日本手外科学会雑誌. 2014 Jan;30(5):799-802.
5. 吉川彰一、小川俊夫、馬場武彦、南友樹、尾川朋子、田島哲也、山根明美、今村知明.
特定健康診査・特定保健指導の効果分析－全国健康保険協会東京支部における特定健康診査受診者の健康状態の年次変化－.
厚生の指標. 2014 Jan;61(1):33-40.
6. 岩田栄一朗、小泉宗久、重松英樹、倉知彦、奥田哲教、川崎左智子、飯田仁、竹嶋俊近、植田百合人、赤羽学、田中康仁.
脊髄膜腫と脊髄神経鞘腫の単純 MRI 像での比較検討 Differential Diagnosis of Spinal Meningioma and Schwannoma with MR Imaging.
Journal of Spine Research. 2014 Feb;5(2):122-125.
7. 神奈川芳行、赤羽学、今村知明、長谷川専、山口健太郎、鬼武一夫、高谷幸、山本茂貴.
食品汚染防止に関するチェックリストを基礎とした食品防御対策のためのガイドラインの検討 Tentative Food Defense Guidelines for Food Producers and Processors in Japan.
日本公衆衛生雑誌. 2014 Feb;61(2):100-109.

◇ 平成 26 年度

1. 田村光平、堀江博、今村知明.
都道府県における歯科保健条例の制定が歯科保健事業予算に与えた影響 Impact of Enactment of Oral Health Ordinances by Prefectures on their Budgets.
ヘルスサイエンス・ヘルスケア. 2014 Aug;13(1):16-25 / SEPTEMBER 15.2013.
2. 加藤礼識、伊藤雪絵、吉田有希、水野静枝、御輿久美子、今村知明.
看護師の就労継続をエンパワーメントとする因子についての研究.
日本衛生学雑誌. 2015 Jan;70(1):33-39.

- 尾関佳代子、筒井秀代、野田龍也、中村美詠子、佐藤圭子、稲葉やす子、平山朋、宇津木志のぶ、赤堀摩弥、尾島俊之。
静岡県健康長寿プログラム（ふじ 33 プログラム）が社会参加にもたらす効果。
厚生指標. 2015 Feb;62(2):24-29.

◇ 平成 27 年度（平成 27 年 6 月まで）

- 佐野友美、野間学、池脇彰吾、大島匡世、浜田勝、片山友子。
関西空港における過去 10 年間の黄熱予防接種者の推移と今後の展望。
日本検疫医学会誌. 2015 Mar;17:8-14.
- 松本伸哉、赤羽学、神奈川芳行、梶原淳睦、月森清巳、和気徳夫、三苫千景、内博史、古江増隆、今村知明。
カネミ油症患者のダイオキシン類の半減期と芳香族炭化水素受容体 (AhR) の SNP の関係。
福岡医学雑誌. 2015 May;160(5):139-143.
- 赤羽学、松本伸哉、神奈川芳行、三苫千景、内博史、吉村健清、古江増隆、今村知明。
一般成人を対象とした健康実態調査とカネミ油症患者実態調査の比較。
福岡医学雑誌. 2015 May;160(5):85-118.